

スポンサー様

Jet Ski King's Cup 2012 World Cup Grand Prix

開催日

12月7~9日

開催場所

パタヤ タイ

出場クラス

Pro R/A Open

Pro Sports GP

Pro/Am R/A Open

結果

Pro R/A Open

Moto#1:11位

Moto#2:11位

Moto#3:9位

Moto#4:7位

総合：8位

Pro Sports GP

Moto#1:2位

Moto#2:5位

Moto#3:4位

Moto#4:3位

総合：3位

Pro/Am R/A Open

Moto#1:5位

Moto#2:9位

Moto#3:3位

Moto#4:9位

総合6位

今年の King's Cup は、アマチュアからプロクラスまで世界30ヶ国の各国トップライダー200名がパタヤビーチへ集結しました。年々世界のレベルが上がり、レース自体がとても白熱したものになりました。

僕は今年ランナバウトのみを日本から持っていき、プロ Sports クラスで使用した HX は、マレーシアチームからフルサポートを受けました。各クラス 4 ヒートの決勝を行い、総合ポイントで順位を競います。今回は 3 クラスエントリーをした為、2 日間の間で 12 ヒートを走りきりました!! 3 クラスにエントリーし、全てのヒートを走りきったのは King's Cup エントリー者の中で僕だけだったと思われます。また、今回のコースに関してはとても抜きづらいコース設計になっており、あまり荒れる事の無い水面であった事も重なり、一度前を走られると追い抜くことがとても困難なコースでした。

Pro R/A Open

Moto#1 ~ Moto#2 において、途中からマシントラブルが起き、全開で走りきることができませんでした。エンジン冷却用のウォーターラインが抜けてしまったり、スーパーチャージャーのベルトが切れてしまったりしました。また、Moto#3 や Moto#4 では朝のテスト走行でオイルが漏れてしまったこともあり、そのオイルがスーパーチャージャーベルトに付着しベルトが滑ってしまいブーストが上がらないトラブルにも見舞われてしまいました。その為、スタートで前に出られず、通常走行時でもコーナー手前でアクセルオフをすると、立ち上がりで過給がかからなくなる状態が起き、思うように走れませんでした。スタートでは毎回後ろの方からの追い上げとなってしまいましたが、抜きづらいコースの中、レースを諦めずにアクセルを握り続けて何台か追い抜くことができました。結果は、世界ランキング総合 8 位です。

Pro Sports GP

HX でのレースはおろか、人生で一度も HX に乗った事が無かった僕は、少ない練習時間の中でどうにか乗り方のコツを掴もうと頑張りました。レース前の練習では元プロライダーの内橋さんから直々に HX の乗り方や特性を教えて頂き、自分なりにコツを掴んで速く船を走らせられる事が出来るようになりました。世界を周り、国毎に異なるマシンを乗りこなし来て来た僕の経験が、ここで発揮されたと思います。Moto#1 ではスタートを失敗してしまいアウトの 2 位で合流では 5 番でした。その後は粘りの走り続け、最終ラップには 4 位に上がり、ラストのゴール直前で 2 位にまでランクアップしました。Moto#2 ではスタートをバッチリ成功させ、ホールショットを獲りました!! しかし運がついていなかったのか、1 周目トップ走行中にガッツリと水面に浮いていたであろうヤシの実をスコープゲート(給水口)が吸ってしまいました…。急遽ピットへ戻り、急いでチーム員が外そうとしてくれ

ますが、ヤシの実の繊維がしっかりと挟まっていたなかなか外れません。どうにか力づくで外してコース復帰した時にはすでにトップから 2 週の周回遅れにされていました。その後は諦めずに走り切り、5 位でのゴールとなりました。しかし、諦めずに走りきった事もあり、この時点でまだ総合 2 位でした。Moto#3 から船にトラブルが起き始め、トップスピードが伸びなくなり、全力を出し切っても 4 位でのゴールとなりました。Moto#4 では、セッティングを変えていないのに低速において突如カブリ始め、スタートで出遅れてしまいました。極力アクセルを戻さない走りに徹し、最終的に 3 位に浮上しゴールとなりました。このトラブルの原因は Moto#4 の後に気付いたのですが、片方の排気バルブが壊れていたそうです。結果は、世界ランキング総合 3 位でした。

Pro/Am R/A Open

このクラスは去年惜しくも 2 位になってしまったので、今年こそは 1 位になる!! と信じて臨んだレースでした。Moto#1 ではベルトが滑ってスタートで出遅れてしまい 1 周目を 7 位で迎えます。その後は 2 艇を抜いて 5 位に上がり、4 位に迫ったものの抜くことができずに 5 位でのゴールとなりました。Moto#2 ではスタートをうまく決めて 4 位でホームストレートを通しました。3 位艇はストレートが速く、コーナーは遅いもののインを締めて走っているためなかなか抜けませんでした。数周走る中、抜きどころはバックストレートエンドしかない判断し、毎周そこで抜くために走りを修正しました。3 周かけてようやく追い抜くことができました!! しかし喜んだのも束の間、通常はアクセルを放すところを全開でバックストレートエンドまで曲がってきたため、追い波を受けて不安定になり、突如グリップした時のハイサイドで両手両足が船から離れてしまい、水面に体を打ち付けられてしまいました。泳いで船まで戻り急いで乗り込みレース復帰したものの、3 艇抜いての 9 位でのゴールとなりました。Moto#3 ではスタートが上手く決まり 3 位で 2 周目を迎えました。その後はトップ 3 艇とも順位変わらず、3 位でのゴールとなりました。最後の Moto#4 では、ファーストブイを 3 位で曲がり、次のブイへ向かっていたところ、1 位の引き波を受けてスピンをした 2 位艇が内側にいる自分めがけて真横から全開で衝突しました。あまりにも突如の出来事だったために反応が遅れてしまい、なんとか足は避けましたが、僕の船がぶつけられた反動で 2 回転近くスピンをし、しっかりとハンドルを握っていなければ前方に飛んでしまっていたと思います。どうにか体制を立て直してからエンジンをかけ直して再スタートしたものの、トップとは半周以上離されてしまっていました。全力で追いかけて、何艇か抜いたものの、7 位でゴールとなりました。結果は、世界ランキング総合 6 位でした。

～レースを終えての感想～

今回の R/A においては、日本から専属メカニックの藤江さんに同行して頂いたものの、沢山のトラブルに見舞われ、思うように走ることができませんでした。

また、Sports クラスにおいても、ヤシの実を吸ってしまったたり、排気バルブが壊れてしまったりと、チーム全員の努力とは裏腹に、運に見放されたかのようなレースとなってしまいました…。

日本やレース前に散々マシンチェックをしてきたのですが、やはり本番になると予想をしないトラブルが起きるものだと痛感しました。ただ、船のせいだけではなく自分のライディングが甘かった点多々ありました。今後はどのようなレース展開中でも精神を集中させ、冷静にそしてスピーディーにレース展開を考え、良い結果へ導いていきたいと思いません。

2012 シーズンのレースは今回の King's Cup を持って全て終了致しました。今年 1 年間応援して頂いたスポンサーの皆様、本当にありがとうございました!! 今シーズンからは、”世界最年少プロライダー”として数多くの世界大会、国際レースに参戦してきました。今年最も嬉しかった事は、ワールドファイナルにおいて自身 3 度目のワールドチャンピオンに輝いたことです!! 今年は UAE のレースから始まりたくさんの苦労をしましたが、多くの事を本当に学んだ年となりました。この経験を元に、来年は飛躍した年にしたいと考えます。

2013 シーズンは、まだ確定していないスケジュールもありますが、今年同様に UAE シリーズからレースが始まり、今年以上に国際大会、海外のシリーズ戦へと参戦していく所存です。今シーズンのレース活動を無事に終え、また、来シーズンも安心してレース活動に臨めることも一重にスポンサーの皆様のお陰です!!

今後とも Toshi ”SAMURAI” Ohara(小原聡将)を応援の程、宜しく願いいたします!!





Team WPS Japan 3x World Champion
Toshi "SAMURAI" Ohara